

# 高度ポリテクセンター

## 高周波講義・実習受講

群馬大学大学院 修士1年 井田貴士

日時：2017年8月8～9日(2日間)

場所：高度ポリテクセンター(〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目1-2)

講師：小室貴紀先生、萩野達雄先生

講義目的：高周波測定における測定器の正確な使用方法と理解



### 講義の内容

#### 1 日目

- ・通信システムの概要と測定器の紹介
- ・RF コンポーネントの単体評価
- ・RF コンポーネントの単体測定実習

#### 2 日目

- ・RF 回路の測定・評価実習
- ・通信システムの測定・評価実習
- ・まとめ

### 学んだこと

- ・本講義ではトルクレンチなど測定器に対する基本的な扱い方から応用について学んだ。また SA の扱い方や、SA を用いた発信機の特性について学んだ。また Dream catcher という送信機と受信機を使用して RF 回路の特性について学んだ。

## 感想

・私が本講義を受けた際に一番驚いたのは測定器の多さである。一台で何百万円もする測定器がそこら中においてある。普段、私はシミュレーションがメインの研究を行っているので、このような講習を通して実際に測定器を用いて何かを測定するという経験はとても貴重な機会であった。また、本講習で、測定器の扱い方や便利さを学ぶとともに、測定器は出力を映し出すものであり、その出力されたものを最終的には自身で考えたものや理論と異なった波形が出たときは、自身で理論付けながら考える必要があることについて強く学んだ。

本講義全体を通して、今回だけでなく将来的にエンジニアとして社会に出たときに、本講義で学んだことを生かせるようにしていきたいと感じた。



実習の様子

## 謝辞

今回、このような講義を開催、ご指導いただいた小室先生、萩野先生、施設を提供して下さった高度ポリテクセンターの皆様、またこのような機会を与えてくださった小林先生に深く感謝いたします。